

センターに向かって進め その7

さて、いつもながらに、こんな時に口ずさむ歌は、「あとひとつ」FUNKY MONKEY BABYS である。

あと一粒の涙で ひと言の勇気で
願いがかなう その時が来るって
僕は信じているから 君もあきらめないでいて
何度でも この両手を あの空へ

あの日もこんな夏だった
砂まじりの風が吹いていた
グラウンドの真上の空 夕日がまぶしくて
どこまで頑張ればいいんだ
ぎゅっと唇を噛みしめた
そんな時 同じ目をした 君に出会ったんだ

そう 簡単じゃないからこそ
夢はこんなに輝くんだと
そう あの日の君の言葉
今でも胸に抱きしめてるよ

あと一粒の涙で ひと言の勇気で
願いがかなう その時が来るって
僕は信じてるから 君もあきらめないでいて
何度でも この両手を
あの空へ のばして あの空へ

震災の翌々年に、楽天イーグルスが優勝した。田中投手が登場すると、この曲が流れ、涙が流れて止まらなかった。

「見せましょう野球の底力を (みせましょうやきゅうのそちからを)」は、東北楽天ゴールデンイーグルス所属のプロ野球選手嶋基宏が、2011年4月2日に東日本大震災の復興支援のために行われた慈善試合の前にスピーチした際の言葉である。

まさしくその底力を2年後に現実に見せてくれたのであった。

「見せましょういわきの底力を」

今こそ、ここに、磐城高校がいわきの底力を見せるときが来たのです。